

直接的な土砂災害防止対策として砂防堰堤2基と溪流保全工が完成

地元住民をお招きして、直轄事業により完成した砂防堰堤2基と溪流保全工の完成報告会を開催

- ・球磨郡五木村九折瀬地区において、平成24年7月の九州北部豪雨により発生した土砂災害に伴い、再度災害防止を目的に工事を進めてきた「九折瀬砂防堰堤、九折瀬第2砂防堰堤及び九折瀬溪流保全工」が完成。
- ・地元の方に書いていただいた溪流保全工銘板披露（除幕式）を実施。
- ・完成報告会には、地元住民、村議会、施工業者及び行政関係者を合わせ、約30名が参加。

九折瀬砂防堰堤・溪流保全工

【砂防堰堤諸元】
 堤高：12.0m
 堤長：94.0m
 施設効果量：約4,500m³
 完成：H27.3



九折瀬集落

【溪流保全工諸元】
 延長：275.6m
 完成：H29.8

九折瀬第2砂防堰堤



【砂防堰堤諸元】
 堤高：9.5m
 堤長：98.0m
 施設効果量：約7,600m³
 完成：H27.3



地元区長挨拶



五木村長挨拶



事務所長挨拶



除幕式



記念撮影

九折瀬地区災害関連工事完成報告会

■地元区長 挨拶（抜粋）

九折瀬地区も安心して生活
 ができるのではないかと
 思っています。立派な砂防
 堰堤を造っていただき、あ
 りがとうございました。今
 日は本当にありがとうございます。

■和田五木村長 挨拶（抜粋）

すぐさま災害復旧という
 ことで取り組んで頂きま
 した国交省様に厚く御礼
 を申し上げます。今後さ
 らにこの地域を含めて多
 くの地域で危険性のある
 箇所の砂防事業を進めて
 頂ければ有り難いと思っ
 ているところであります。

宮園砂防堰堤竣工式を開催

日 時：平成29年11月26日（日）10:30～11:30

場 所：熊本県球磨郡五木村地先

出席者：金子恭之 衆議院議員、小野泰輔 熊本県副知事
和田拓也 五木村長 ほか 合計60名

熊本県球磨郡五木村第2の集落である宮園地区において、土石流による直接的な被害から多くの家屋や要配慮者利用施設、国道445号等を保全することを目的に、平成27年9月より砂防堰堤等の整備に着手し、平成29年11月に「宮園砂防堰堤」が完成しました。



位置図



かねこやし
■金子恭之衆議院議員 挨拶
○五木村で第2の集落である宮園地区に砂防堰堤ができ安心して。引き続き国県村で連携して地域の安全を守っていききたい。



かばしまいくお
■蒲島郁夫熊本県知事 挨拶
(代理 小野泰輔 副知事)
○宮園地域は村づくりに力を入れられており、砂防堰堤の完成によって地域が安全で安心する場所になっていくことが地域の元気を保つためにも重要。



わたたくや
■和田拓也 五木村長 挨拶
○国交省主催で竣工式を開催いただき感謝している。今後も引き続き、直轄砂防事業を推進して頂きたい。



松田県議会議員
挨拶



増田九州地方
整備局長式辞



栗原砂防部長
挨拶

直接的な土砂災害防止対策として砂防堰堤 2 基が完成

椎葉谷砂防堰堤及び第2砂防堰堤 完成報告会 平成27年8月8日(土)

地元住民をお招きして、直轄事業により完成した砂防堰堤 2 基の完成報告会を開催（参加者約50名）

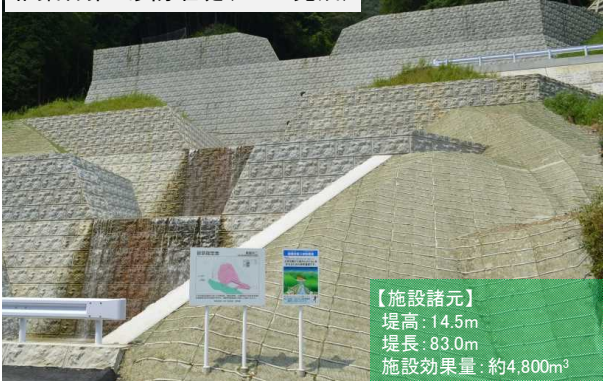
- ・ 球磨郡相良村大字四浦西地内において、平成24年7月の九州北部豪雨により発生した土砂災害に伴い、再度災害防止を目的に工事を進めてきた「椎葉谷砂防堰堤及び第2砂防堰堤」が完成。
- ・ 地元の方に書いていただいた砂防堰堤銘板披露（除幕式）や砂防堰堤見学等を実施。
- ・ 完成報告会には、地元住民、村議会、施工業者及び行政関係者あわせて約50名が参加。

椎葉谷砂防堰堤(H27.7完成)



【施設諸元】
堤高: 14.0m
堤長: 81.5m
施設効果量: 約3,500m³

椎葉谷第2砂防堰堤(H27.7完成)



【施設諸元】
堤高: 14.5m
堤長: 83.0m
施設効果量: 約4,800m³



事務所長挨拶



相良村長挨拶



地元挨拶



除幕式

■ 徳田相良村長 挨拶(抜粋)

素晴らしい砂防堰堤2基を造って頂き、心より感謝申し上げます。砂防堰堤の完成をきっかけに、村民の防災意識を高める取り組みを進めていきたいと思います。

■ 椎葉前区長 挨拶(抜粋)

当時は猛烈な雨が降り続き山からの大量の土砂が流れ出し人家を襲い、大変怖い思いを致しました。皆様のご尽力により砂防堰堤2基を整備していただき、これから先、私たちは安心して生活を送れることと思っています。



砂防堰堤の見学



記念撮影

椎葉谷砂防堰堤及び第2堰堤 完成報告会の状況

国土交通省を少しでも身近に感じていただけるよう、報告会スタッフのほとんどを職員で担い、手作りの完成報告会として実施しました。



参加者のご案内



受付班



会場全景



会場全景



救護班（おしほり提供）



撮影・記録班



報道機関による取材



堰堤見学での説明

椎葉谷砂防堰堤事業の経緯

- H24.7 土石流災害発生
[被害状況]
・人家3戸 全壊
（自主避難により人的被害なし）
・村道に土砂が流出し、一時集落が孤立
- H24.7～ 直轄砂防災害関連緊急事業 申請手続
- H24.12 直轄砂防災害関連緊急事業 事業採択
- H25.2～ 砂防堰堤の調査測量・設計
- H25.6～H25.9 砂防堰堤に必要な用地の交渉
- H25.6～ 砂防堰堤工事着手
- H27.7 砂防堰堤工事完成

地元の方に執筆いただいた砂防堰堤の銘板



◆銘板とは◆

銘板とは、砂防堰堤が完成した際に、堰堤の名前や堰堤の高さ等の諸元、そして堰堤の完成時期や施工業者の名前等を銅板に刻印したものです。

「FrontLine 川辺川ダム砂防事務所」は、ホームページに掲載されています

川辺川流域の出来事や砂防事業などの取り組み情報を、住民の方々に提供するために「FrontLine 川辺川ダム砂防事務所」を発刊しています。
また、川辺川ダム砂防事務所ホームページ（新着情報）でも閲覧できます。
川辺川に関する情報、ご意見など以下までお寄せ下さい。

球磨郡相良村柳瀬3317
国土交通省 川辺川ダム砂防事務所
電話：0966-23-3174

◇ ホームページアドレス ◇
<http://www.qsr.mlit.go.jp/kawabe/>

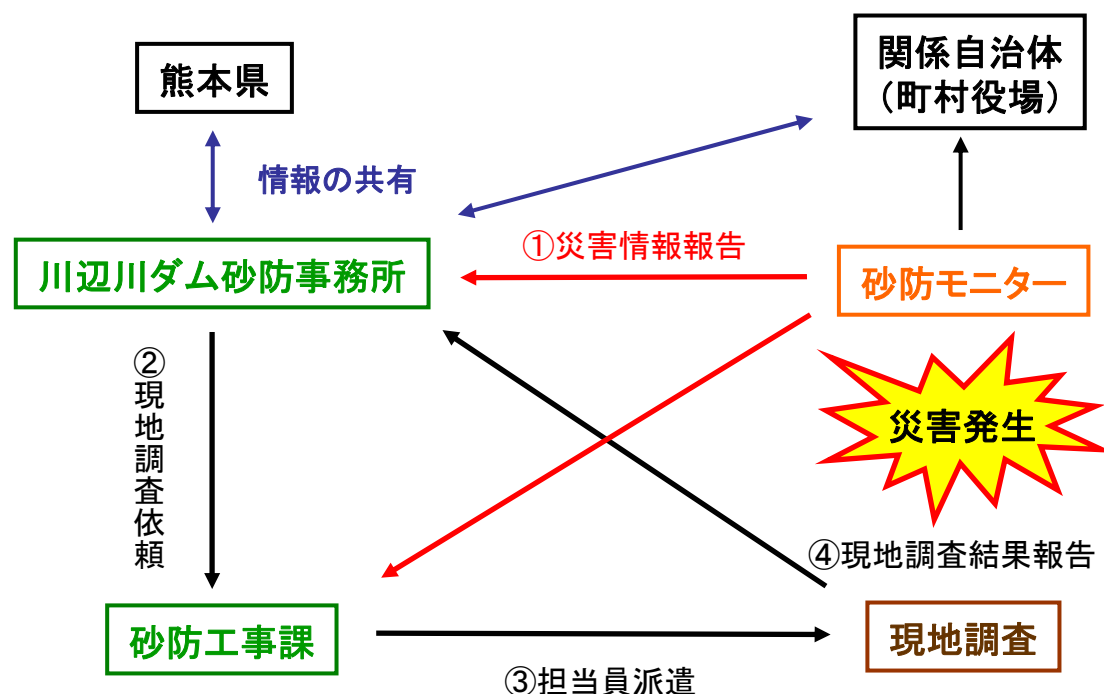
地域のために工夫を凝らした取り組み 「土砂災害情報連絡員制度」(砂防モニター制度)

川辺川ダム砂防事務所

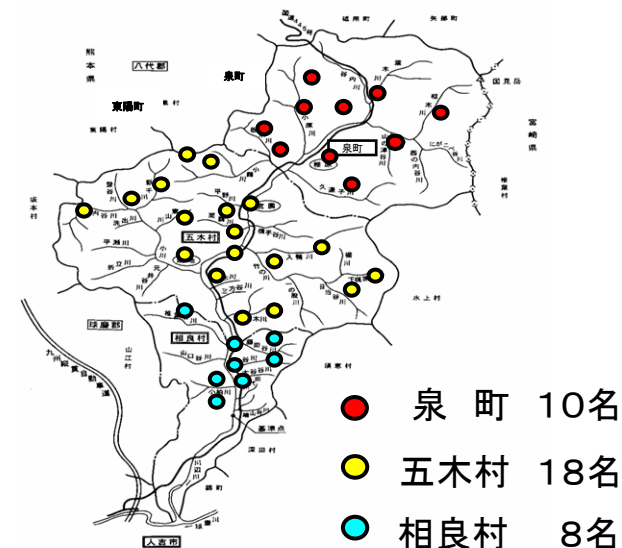


川辺川砂防流域は、流域面積が498km²と広大なうえ、非常に急峻な地形をしており、山間部では携帯電話や衛星電話が使用できない地域がある。

そこで、川辺川流域内の土砂災害情報を迅速に把握することを目的に「土砂災害情報連絡員制度」を運用しており、さらに情報を関係機関に提供することで情報共有にも役立っている。



砂防モニター配置図



36名で運営

土砂災害情報連絡員制度

流域の関係自治体より推薦して頂いた地域住民の代表の方(区長、消防団員等)を砂防モニターとして委嘱し、土砂災害時等にFAXにより情報をいただく制度であり、平成11年度より運用している。

出前講座【五木中学校・人吉高校五木分校】

川辺川ダム砂防事務所

- 日時：令和2年6月19日（金）11:40～12:30
- 場所：五木村立五木中学校体育館
- 参加者：中学生(五木中学校)：20名、高校生(人吉高校五木分校)：27名、中学・高校教員：23名
- 主旨：砂防事業の取り組みについての説明及びパネルを使った土砂災害警戒避難の好事例紹介
- 講座内容：土砂災害、砂防堰堤の目的・効果、防災情報の入手方法、命を守るための行動、防災機器の説明等

砂防事業の取組についての説明



防災機器の説明及び体験



展示パネルを見学する生徒



川辺川ダム砂防事務所では、川辺川管内の学生(小・中学生)を対象に、砂防事業への理解や関心を深めて頂くこと、及び土砂災害に関する防災知識の普及・警戒避難体制整備の促進を目的として、「出前講座」を実施している。

土砂災害に関する防災知識普及の取り組み

「砂防教室」(地元小・中学生への土砂災害に関する勉強会)

川辺川ダム砂防事務所

川辺川ダム砂防事務所では、川辺川管内の学生(小・中学生)を対象に、砂防事業への理解や関心を深めて頂くこと、及び土砂災害に関する防災知識の普及・警戒避難体制整備の促進を目的として、「砂防教室」を実施している。

土砂災害の危険性や砂防事業等を説明



現場監督による工事説明



工事現場での現場見学



工事現場での機械体験



砂防教室で学習した小学生



土石流模型実験による説明



キャンプ砂防 2019 in 川辺川

川辺川ダム砂防事務所

砂防事業概要の説明



現場見学



九州山地に囲まれた川辺川で
自然とふれあいながら砂防について学びましょう！

ICT建機試乗



最新のレーザ測距器を体験



川辺川ダム砂防事務所では、
就学前学生を対象に、砂防
事業への理解や関心を深め
て頂くこと、及び砂防技術
者の育成を目的として、
「キャンプ砂防」を実施し
ている。

※2020は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
中止しました。

砂防事業への理解及び技術者育成の取り組み 「キャンプ砂防」（就学前学生を対象とした研修）

川辺川ダム砂防事務所

川辺川ダム砂防事務所では、**就学前学生**を対象に、**砂防事業への理解や関心を深めて頂くこと**、及び**砂防技術者の育成**を目的として、「**キャンプ砂防**」を実施している。



えん堤コンクリート打設



間伐材を電動ノコで